



## KANSAI AMERICAN CENTER

U.S. CONSULATE GENERAL OSAKA-KOBE

2-11-5, Nishitenma, Kita-ku, Osaka 530-8543 Japan  
Tel: 06-6315-5965/5973 Fax: 06-6315-5999

講演会/ディスカッションへのご招待  
(同時通訳つき)

# 『アメリカにおける産学連携の成果と地域開発』

主催： 関西アメリカン・センター  
財団法人 京都高度技術研究所

拝啓 時下、益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

このたび、関西アメリカン・センターは財団法人 京都高度技術研究所との共催により、スタンフォード大学経営学大学院、公共事業、企業、経営管理学教授およびSRI インターナショナル名誉所長のウィリアム・ミラー氏を迎え、下記の要領で講演会を開催いたします。シリコンバレーにおいて産学連携の中核であるSRI (スタンフォード リサーチ イニシアチブ) の重鎮であり、2000年に共著 *The Silicon Valley Edge: A habitat for Innovation and Entrepreneurship* も発表した同氏が語る産学連携の成功と課題とは。皆様ご多忙とは存じますが、是非ともご出席賜りますようご招待申し上げます。

敬具

### 記

- 日時 ◆ 2004年8月4日(水) 午後3時30分から5時
- 会場 ◆ 駐大阪・神戸米国総領事館 多目的ホール(5階)  
〒530-8543 大阪市北区西天満 2-11-5 (大阪市役所北約100m)  
電話 06-6315-5969 FAX 06-6315-5999  
電子メール [NakanishiEX@state.gov](mailto:NakanishiEX@state.gov) (担当中西)
- 講師 ◆ スタンフォード大学経営学大学院教授および  
SRI インターナショナル名誉所長  
ウィリアム・ミラー 氏
- 司会 ◆ 同志社大学 知的財産センター  
リエゾンオフィス所長  
和田 元 氏
- 共催 ◆ 財団法人 京都高度技術研究所
- 後援 ◆ 産学連携学会, 関西私立大学知的財産管理体制強化連絡協議会

準備の都合上、ご出席を電子メールまたは添付のファックス用紙にて至急ご連絡ください。数名まとめてご連絡くださっても結構です。ご本人が参加できない場合には代理の方にご出席いただくことも可能です。米国総領事館へのカメラ、カセット・レコーダー、携帯電話、コンピュータ類の持込は禁じられていますので、ご了承ください。尚、報道関係者で取材・撮影をご希望の場合にはあらかじめその旨ご連絡ください。

## ウィリアム・ミラー (William Miller) 氏略歴

スタンフォード大学研究担当副学長兼コンピューターサイエンス担当副学長補を経て、同大学の副学長を歴任。1979年より90年まで、SRIインターナショナルの所長兼 CEO を務めた。現在、スタンフォード大学経営学大学院、公共事業、企業、経営管理学教授および SRI インターナショナル名誉所長。また、スマートバレー公社理事会副会長、シリコン・バレー・ネットワークおよびコマースネットプロジェクト理事、太平洋経済協力会議全米委員会およびアジア戦略指導機関の国際審議会議員のほか、数々の企業の取締役として多くの行政委員会にも参加、ならびに名誉協会、専門団体の委員などを務める。

ご参考：  
<http://iis.stanford.edu/people/2171/>  
<http://www.sri.com/japanese/>  
<http://iis.stanford.edu/publications/20114>

..... 切り取ってお送りください .....

<<< 8月4日 ウィリアム・ミラー 講演会 申し込み書 >>>

返信 FAX : 06-6315-5999

|      |     | 日本語                     | 英語 |
|------|-----|-------------------------|----|
| ご氏名  |     |                         |    |
| ご所属  | 会社名 |                         |    |
|      | 部署  |                         |    |
|      | 役職  |                         |    |
|      | 連絡先 | 電子メール：<br>ファックス：<br>電話： |    |
| 特記事項 |     |                         |    |